

平成 29 年 12 月 14 日

報 告 書

那須塩原市議会議長 君島 一郎 様

那須塩原市議会 第 班 班 長 中里 康寛
記録者 伊藤 豊美

下記のとおり報告会を開催しましたので、報告いたします。

記

1. 日 時 平成 29 年 11 月 13 日 (月) 13 時 30 分～15 時 30 分
2. 会 場 塩原公民館
3. 担当議員と役割

【担当議員】

中里 康寛 (班長)
松田 寛人 (進行役)
齋藤 寿一 (司会者)
眞壁 俊郎 (定例会及び臨時会の審議内容・結果について報告)
中里 康寛 (放射能対策検討特別委員会の内容について報告)
櫻田 貴久 (記録)
星野 健二 (記録)
伊藤 豊美 (記録)

4. 参 加 者 市民 11 人 (男性 10 人、女性 1 人) …別紙受付表のとおり

5. 主な意見・要望 … 別紙記録様式のとおり

6. 報告会の運営について

- ・塩原地区において、紅葉観光等の時期と重なるため、9 月議会後の報告会は、箒根地区。3 月議会後の報告会を塩原地区での開催を検討すべき。
- ・議会報告会に対する市民の関心が薄いため、やり方を検討する必要がある。例えば、班ごとではなく議会全体での開催など。
- ・テーマが多いため時間が足りなかったため、時間を増やす又はテーマを削る必要がある。

議会報告会報告書（別記様式） 【班報告用様式】

■第9回（平成29年11月13日開催）

会場 塩原公民館

報告事項	質 疑 ・ 意 見	回 答 内 容
定例会・臨時会 審議結果	なし	
放射能対策 検討特別委員会	処分した土、最終的にどこへいくのか？ 農産物への市の対応は？ 関谷小学校の校庭外において、除染後の結果について教えてほしい。	正式に国で決まっていない。 風評被害、市としても理解を求めていく。 急激には、下がっていない。
全会場共通 の班テーマ （空き家等対策 について） ワークショップ 形式での意見交 換	・観光から考える 観光をどうするのか？なぜ空き家なのか景観上見苦しい。 ・行政 少子対策、過疎を防ぐ対策、PPP（パブリックプライベートパートナーシップ）を活用して ・防犯上の問題 人や車に危険 ・対策 相続者の調査、取り壊し売買の了承、起業する方に安く提供、地籍調査の実施、公共性のある場として利用。 ・原因 なぜ空き家になるのか。 ・指導 ある程度、行政の指導が必要コーディネーターが必要。 ・空き家の状況 所有者の状況を知る、状況を把握し白地図に空き家をチェックし現状把握 ・有効利用 土地家屋の所有者の不明なものの有効活用 ・対策 処分費用の問題、処分料の補助、安全安心なまちづくりのための倒壊家屋対策が必要 ・景観 景観の悪い建物は取り壊し、外部の人の視線が大切 ・その他 良い物件がない、改装費がかかり駐車場がない、賃料が高い、将来空き家が多くなる。	

全会場共通の班テーマ 1 班（数字から見る協働のまち） ワークショップ形式での意見交換	・連絡連携 防災無線での連絡だけでは災害時不安 ・会員、会費の減少 人口減少のため会員、会費の減少 ・高齢化 年配者多く活動ができない、高齢化活動に支障、一人暮らしの会員増、役員の固定化 ・現状 祭りの人材不足、災害時対応ができない ・活動 消防活動団員減少、生きがいサロンはとても良いと思うもっと地域に貢献できるのでは ・統合（集約）自治会の集約、集約することはできない自治公民館の数が多い、戸数が減っている、老人会を3自治会で共同運営している、地域の活性化、自治会の統合が進む ・生活問題 自治会に入っていない、戸数が少ないので活動ができない ・会費の問題 自治会費が高い ・高齢化の問題 高齢化が進む、子供がいらない ・働く場所 高齢者の雇用の場がない ・少子化対策をする 少子化が進む ・地域性 塩原温泉地区のみ、給食費、医療費無料、地域産業の形態の把握	
全会場共通の班テーマ 2 班（子供の未来のために） 子供の居場所づくりについて ワークショップ形式での意見交換	・環境 健康、放射能除染、地産地消 ・通学手当の支給(高校生) ・地域性 経済の安定、子供は、地域の宝、地域毎に小学校を配置 ・地域愛ふるさと地域祭りに参加しよう。 ・教育 給食費、医療費を無料にする。 ・子供の縦の関係絆が必要、生活児童クラブ、子供会の充実 ・リンツ市と交換留学中学1年生リンツ、中学2年生飛び級の検討を。 ・親の責任 親の教育の問題。 ◆子育ての現状 ・学習塾まで遠い、高校への通学バス代が高い。 ・塩原小中特色を出す、学区外からの編入。 ・対策 旧塩原小跡地（校庭）に 子育て中のシングルマザー主体の市営住宅をつくっては、そのことから旧塩原小の隣がこども園なので安心して子育てができ旅館の人手不足解消に繋がるのではないかな。 ・若い子育て世代ともっと交流する機会を。 ・保育時間の拡充（夜間保育・休日保育等） ◆要望 ・通学手当よりも通学補助を！ ・ゆーバスを西那須野駅と黒磯駅までルート	

会場ごとの テーマ (なんとかすっ ぺ！塩原温泉) 女性の目線で考 える塩原温泉 ワークショップ 形式での意見交 換	◆イベント ・若い女性のモニターツアーを行っては！ (ユーチューバーの活用)・(インスタグラムの活用) ・街なかに女性専用の受付等の旅館施設がない。 カフェや雑貨店も含めて数が少ない。 ・議会なども男性ばかり！！ ・若い子育て世代ともっと交流する機会を。 ・塩原の歴史・文人を活かす。 ◆雇用関係 ・雇用の確保を！ ◆予算関係（観光予算要望）（観光振興） ・観光の財源を増してほしい。 ・入湯税の値上げの検討。 ・予算が少ない。 ・塩原は殿様商売！塩原観光協会・旅館組合・〇〇の会 などの連携不足。 ・塩原の歴史・文人を活かす。 ・効果的な宣伝をする。 ・JR、東野交通との連携。 ・若者向け施設の導入。 ◆塩原観光活性化 ・塩原の旅館の本音とやる気が分からない。 ・自然遊歩道の増 ・魅力宣伝が弱い！ ・リーダーの育成 ・塩原温泉街通り抜けさせない対策。 ・アイデアを出す場が不足している。 ・塩原温泉が生き残る為の戦略「今どうするか！」 マスタープラン等含める。 ・視力センター跡地の利用。 ◆その他 ・温泉街が活性化すればすべて解決できる。 ・ガマ石トンネルの下入口に「歩行者・自転車誘導看板 を設置してほしい」 ・箒川の砂利をさらってください。グリーンタフの岩盤 が見えなくなってしまった。 ・地籍調査を行う。	
--	---	--

その他	・ 議員さんに市民の良き代弁者となってください。 ・ 塩原にサイクリングロードを健康増進。 ・ 高齢者の足の確保、民間の交通網を作る。医療、スーパー、学校 ・ 温泉在住の市民に寒冷地対策を。 ・ 今どのような状況かどうあるべきか、議員の考え方よく検討されるべき。 ・ スポーツイベントを導入して誘客する。 ・ 那須塩原駅前にコンベンションセンターを作る。 かつての様なオリンピック景気を。	
------------	---	--